

令和5年度 湖南省施政方針について



湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

令和5年度施政方針

問 市民参画を指し

ていく中で、子どもや若者の意見を継続的に聞くための仕組みづくりが必要では。(子ども議会等)

答 市内外の若者が参加する「こなんSDGsカレッジ」や市内各

小学校児童による「議会体験」「議場見学」等を通じて市政への興味と参画意識が芽生えてくれればと考えます。

問 東庁舎の耐震診断

結果を受けて今後の方向性について

答 耐震補強の工法や

利便性をはじめ、小規模多機能自治との整合性を検討する中で、耐震補強と増築の方向で検討したいと考えています。

問 「書かない窓口」の

推進について

答 窓口受付システムなどを導入し、手続き

の簡素化と業務効率化に努め、今後「書かない、待たない、回らない、ワンストップ窓口」を実現できるように業務改革を進めていきます。

問 「こども未来応援

部」の市独自の事業とは

答 乳幼児と安心して

外出できる環境づくりに向けた「赤ちゃんの駅」の設置、ステッカー配布など一目でわかる仕組みづくりと移動式「赤ちゃんの駅」(イベントや災害時などに役立つテント)の導入と子宮頸がん検診費用の無料化です。

問 こどもの居場所づく

りモデル事業とは。

答 コンセプトは遊び

を通じた子どもの見守りや居場所の提供で夏休みに「こどもの居場所」をモデル的に委託事業として設置したいと考えています。

令和5年度施政方針について



令和会 ● 大島 正秀 議員

問 市長の任期の前期、

後期について問う

答 市長選公約の12項目の一番目に掲げた子育て福祉政策の1点目「中学生以下の医療費無料化」を令和3年9月より実施しています。2点目の「妊婦健診産後健診の金額と回数を

拡充させること」についても令和5年度から一カ月児健診の助成に変わり、産後健診の助成回数を1回から2回に増やし、1回五千元合計一千万円の助成を行う予定であり、他市町の状況等も確認しながら子ども施策を充実させてまいります。3点目「幼児保育の充実」についても民間移管したこども園2園の建て替えが終了、今年度1園の建て替えを行い老朽化している公立園についても民間園の整備

完了後、順次着手して

環境整備を図ってまいります。次に、小中学校の給食費の無償化については財源の確保が課題である中、令和5年度から学費等何かと負担が重なる中学校の生徒を対象として無償化を実施し小学校の給食費無償化についても、

実現に向け財源の確保に取り組んでまいります。次に、「安心安全のまちづくり」のうち

市内の交通システムの整備については皆様の協力を得ながら昨年から3路線を休止しバス路線の見直しを図り2年間の計画で予約制小型乗合運行事業(デマンドタクシー)の実証

運行を開始、費用対効果を分析して令和6年3月に湖南省地域公共交通計画の策定を進め

ているところです。